

滲透工業 株式会社



代表取締役
西 亮

長崎県
西彼杵郡時津町永ノ浦376-10

1953年(昭和28年)設立
TEL 095-882-0630

<http://www.shinto-lance.co.jp>

金属拡散浸透技術で
製鋼現場から
自動車部品まで

金属拡散浸透技術やセラミックス技術を応用した製鋼用酸素吹精管製鋼用保温剤をはじめ、ゴミ焼却炉用部材から自動車部品まで、金属表面改質技術のトップメーカー

世界の粗鋼生産拡大に貢献

主力製品の製鋼用酸素吹精管や製鋼用保温剤は、社会基盤となる鉄鋼製品製造に欠かす事の出来ない製鋼用資材として、日本国内に止まらず世界の製鉄所で使用され、歩留まりや生産性の向上、高品質化に貢献している。

当該技術を、自動車部品・環境エネルギー関連部材に応用

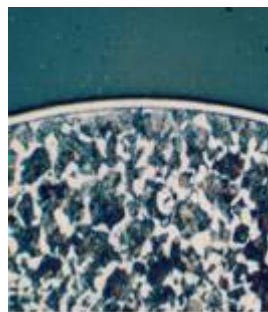
金属拡散浸透技術とは、鉄鋼やステンレス鋼、銅及び超合金等の金属表面にアルミニウム、クロム、チタン、バナジウム等の耐食性や耐熱性、又耐摩耗性を有する金属をガス状にして金属の表面に析出させ、更に金属の内部に浸み込ませる事によって合金を形成し、剥離する事のない強固な拡散浸透層を得る技術であり、厳しい環境に耐える各種特性を有した製品に応用。

世界ネットワーク

国内では長崎、いわき、姫路の3工場で主力製品の製造販売を行っており、80%以上のシェアを持つ。海外ではイタリア、インドネシアに製造拠点をもち、全欧州、東南アジアの製鉄所向けに主力製品を製造販売すると共に、活況を帯びる国内・東南アジアの自動車産業向けに当該技術を用いた自動車部品を供給している。



製鋼用酸素吹精管製造工場



自動車エンジン部品と焼却炉部品(断面)